

令和5年度 第5回 あわら警察署協議会 開催結果  
(ホームページ掲載用)

1 開催日時  
令和6年2月21日(水) 午後1時30分から

2 開催場所  
あわら警察署 3階講堂

3 出席者  
あわら警察署協議会委員 会長以下5名  
あわら警察署 署長以下7名



4 会議内容

(1) 会長挨拶

北陸新幹線の芦原温泉駅開業も間近になり、明るい話題が多いように思います。  
さて、今日は令和5年度最後の警察署協議会の開催となりました。

昨年、私たちから提言させていただいた要望等に対して、あわら警察署の取り組み結果のご報告をいただけるとのことでした。

一市民として、日頃からあわら警察署の活動については、酒井署長をはじめ署員の皆様のご活躍を報道や新聞紙上等で目にまいりました。

また、その裏に署員の方々が懸命に職務に取り組んでこられた様々な活動を私たちにご提示いただくことで、今後の警察署協議会としての活動の参考とさせていただきたいと思います。

(2) 署長挨拶

お陰様で、今年度の協議会も5回目の開催を迎えることができました。

これもひとえに、委員の皆様方のご理解とご協力があつてこそ心より感謝申し上げます。

思い起こせば、昨年4月28日、皆様方と初めて顔を合わせ、自己紹介の後、今年度の当署の重点目標についてご説明させていただきました。

翌月に開催した第2回の協議会において、大久保会長から当署の重点目標を踏まえた提言をいただき、北陸新幹線開業を見据えての高齢者対策、交通弱者対策、災害対策、そして警察力の向上、まさに安全で安心して暮らせるあわら市を実現する上で絶対に欠かせないものばかりでした。

当署は、この提言を今年度の業務推進上の指針と位置付けて、常にその内容を意識した業務に取り組んでまいりました。

今年度、最後の協議会となる本会では、当署が取り組んだ結果についてご報告させていただきます。

5 議事

(1) あわら警察署協議会の提言に基づく当署の取組結果等

ア あわら警察署協議会からの提言

(イ) 高齢者を守る総合対策の推進

(ロ) 子どもを含めた交通弱者を守るための対策の推進

- (ウ) 市民生活に甚大な被害をもたらす災害対策の推進
- (エ) 強靱なあわら警察署の構築
- (オ) 署員の心身の健全保持と警察力の質の向上

イ 提言に基づく当署の取組

- (ア) 高齢者を守る総合対策の推進
  - ① あわら市長に対する「防犯カメラ設置促進等」の要望
  - ② 「特殊詐欺被害防止研修会」の開催
  - ③ 年金支給日における防犯広報活動
  - ④ 見守りわんわんパトロール隊の発足
- (イ) 子どもを含めた交通弱者を守るための対策の推進



- ① あわら交通安全大会の開催
  - ・中学生による探求結果発表
  - ・生命のメッセージ展
- ② 自転車マナーアップリーダーの任命
- ③ 運転免許自主返納の促進
- ④ あわら交通安全広報大使の任命
- ⑤ 横断歩道停止率アップ運動の推進
- (ウ) 市民生活に甚大な被害をもたらす災害対策の推進
  - ① 大雨による災害対応
  - ② 大雪を想定した隣接警察署との合同訓練
  - ③ 能登半島地震による災害対応
- (エ) 強靱なあわら警察署の構築
  - ① 特殊詐欺事件対応訓練
  - ② 児童虐待事案対応訓練
  - ③ 飲酒検問時の対応訓練
  - ④ 交番襲撃対応訓練
- (オ) 署員の心身の健全保持と警察力の質の向上
  - ① 育児支援推進研修の開催
  - ② 部外講師による講演
- (カ) 警察活動への理解促進
  - ① 交通機動隊の見学
  - ② K Y T体験

(2) 委員からの講評

△ 大久保会長

あわら交通安全大会で、中学生や高校生が発表するのは大人にすごく響き、その子供たちが将来自分の子を育てていく訳なので、次世代育成という意味でも素晴らしい活動だったと思う。

金津中学校をモデル校にした自転車のマナーアップリーダーの任命では、子どもたちの交通安全に対する意識が育っていくのではないかと期待している。

育児支援制度について、男性が育児休暇を取得することにより、お産で弱っている母体や子どもを守るという意味でも、男性が考えること以上にとっても大切なこと

なので、今後においても育児休暇が取得しやすい環境を作っていってほしいと考える。

△ 竹内副会長

新幹線開業に向けて防犯カメラの設置が課題であったが、駅周辺の防犯カメラが早く設置されたことに市民としてとても安心している。

横断歩道で手を挙げて渡ることは、歳をとると恥ずかしくてなかなかできないが、手を挙げることでほとんどの車は止まってくれる。

是非、この運動を周囲にも広めていきたいと思う。

△ 牧田委員

私どもが提言したことを行政等と連携し、速やかに実践してくれていると感じた。

新幹線の開業によって、特殊詐欺の犯人等があわら市に入ってくるのが予想されるが、防犯カメラの設置により抑止力が高まり、犯罪発生率が下がる効果があると思う。

これからもあわら市民として提言をさせていただこうと思うので、是非、警察の方には市民の安全安心の実現のために実践していただきたい。

△ 寺下委員

今年度委員をさせていただき、警察の仕事の一端を知ることができ、警察の方の地道な活動がひしひしと伝わってきた。

私にも小学生の子供がおり、集団登校の班長をしていることから、横断歩道停止率アップに関してはとても身近な問題に感じる。今後も交通安全に対する警察の地道な活動を続けてほしい。

△ 坂井委員

防犯カメラについては、街頭での設置数が増えてくると、市民としても大変心強く、安心に思う。

また、自転車のマナーアップリーダーの任命は、中学生の交通安全に対する意識を高めてもらうためにも非常に大切なことだと思う。

6 その他

防犯アプリ「ふくいポリス」について

7 閉会